



中小企業省エネ設備導入促進事業 これまでの事業効果について

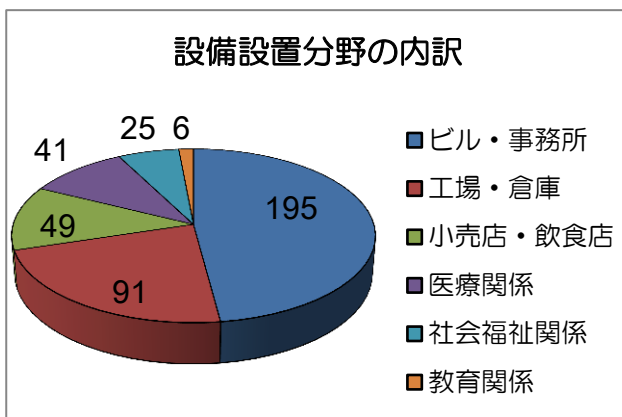
本市では平成23年度より工場や事業所における一層の省エネルギー対策を推進するため、省エネ設備や新エネ設備を設置する市内の中小企業等に対し、設置費用の一部を補助する事業を実施しています。

事業を開始して4年目を迎え、これまで市内365事業所が本事業を活用して省エネに取り組んできました。

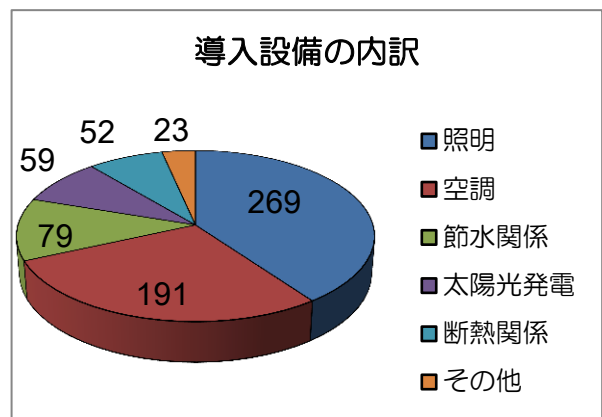
23～26年度までの本事業の活用状況、取り組んでいる事業所の23～25年度の電力使用量の推移について、とりまとめましたのでお知らせします。

1 本事業を活用した市内事業所数

365事業所



※1社で複数場所への導入あり



※1社で複数設備の導入あり

2 省エネ投資額

本市補助事業費は 約5億円、総事業費は 約18億4千万円

年度	活用件数	補助金額	総事業費（市内直接投資）
H23	41件	46,423千円	152,153千円
H24	125件	191,166千円	688,200千円
H25	102件	128,796千円	485,075千円
H26	97件	142,898千円	512,020千円
合計	365件	509,233千円	1,837,448千円

※ 当事業の設計・工事の発注先は、市内事業者に限定している。

※ H26の活用件数、補助金額、総事業費は、精算前の数値である。

3 見込まれる年間電力削減量（計画値）

年度	電力削減量	CO ₂ 削減量
H23事業 (41事業所)	878 千kWh	460 t
H24事業 (125事業所)	3,215 千kWh	1,967 t
H25事業 (102事業所)	2,004 千kWh	1,228 t

4 実際の使用電力量の推移（報告結果）

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
H23事業 ※カッコ内は削減量	18,359千kWh	18,163千kWh (196千kWh)	15,459千kWh (2,900千kWh)	16,659千kWh (1,700千kWh)
H24事業 ※カッコ内は削減量		83,617千kWh	78,600千kWh (5,017千kWh)	79,028千kWh (4,589千kWh)
H25事業 ※カッコ内は削減量			22,118千kWh	21,895千kWh (223千kWh)
①計画値 の合計	—	878千kWh	4,093千kWh	6,097千kWh
②削減量 の合計	—	196千kWh	7,917千kWh	6,512千kWh
③計画値 との差 (②-①)	—	△682千kWh	3,824千kWh	415千kWh
CO ₂ 削減量	—	102 t	4,845 t	3,991 t
一般家庭 相当世帯数	—	57世帯	2,329世帯	1,915世帯
杉の木換算	—	7,285本	346,071本	285,071本

※注1：H23～H25事業の上段は使用電力量を、下段カッコ書は削減量を掲載。

※注2：事業初年度は、設備等の設置が当該年度中に行われるため、省エネ効果は限定的となる。

※注3：設置工事完了後の使用電力量は、省エネ設備等設置による電力削減だけでなく、本事業以外の節電等の取組み、各年度の天候、景気等による事業所の稼働状況等の影響を受けている。

※注4：エネルギー原単位等については、国等の資料に基づく。

【本事業活用して省エネに取り組んだ事業者からいただいた声】

1 省エネ設備を設置した事業者（補助事業者）の声

○測量事務所（小倉北区）

今回補助金の後押しがあって空調と照明（事務所・駐車場）を改修することができ、ビル全体の省エネ改修がほぼ完了した。今回導入した照明は地元製品の CCFL 照明を導入した。事務所全体が明るくなり社員にも好評で、社員の省エネ意識も高まり、使用電気量も 13,000kWh、25%削減できた。

○製造業（八幡西区）

高額のため先送りにしていた工場水銀灯のLED化工事について、今回補助金を活用して実施することができた。おかげで投資回収も 7 年⇒5 年に短縮され、電気使用量も約 2 割カットできた。LED化により作業効率も上がり、補助金のおかげで社員の省エネ意識が一層高まり電気代も予想以上に節約できている。

○鉄筋工事業（小倉南区）

取引銀行から補助金の紹介があり、あわせて市の制度融資も活用させていただいた。補助金とあわせて融資を受けることで、工場照明の改修、太陽光発電設備の導入にあたり安定した事業計画を立てることができた。

2 省エネ設備等設置工事を施工した事業者の声

○電気機械関連総合技術商社（小倉北区）

この補助金を活用して空調設備、太陽光発電設備など受注増につながった。また省エネ診断員育成講座を受講したことで、営業信頼度も上がり、施行業者とのネットワークもひろがり受注拡大につながった。営業担当も 2 名増員して対応している。

○住宅資材販売業（小倉南区）

同業者からの紹介でこの補助金を活用して太陽光発電設備を導入した。お客様に直接この設備に触れてもらったり、補助金制度をPRすることにより 4 件もの成約につながり、お客さまからも大変好評だった。今後も引き続きこの補助金制度を活用し、受注拡大を図りたい。

○電気工事業（小倉北区）

もともと照明工事専門に営業を行っていた。この補助金や省エネ診断員育成講座のおかげで、ネットワークが広がり、空調工事業者などと連携して受注を受けることが増えてきた。補助金申請のノウハウもえて、積極的に営業に活用させていただいています。年々受注実績も増え、社員も 3 名増員した。